

News Release



エアコンの内部洗浄による事故に注意

～製造から長期間経過した換気扇・扇風機にも注意～

6月も下旬となり気温が上がって、エアコン^{※1}を使う機会が増えてきました。毎年7月はエアコンの火災事故が多く発生します。特に今年は新型コロナウイルスの影響で外出を控え、自宅で過ごす時間も増えると予想され、例年に比して使用時間の増加が見込まれます。

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報において、エアコンの事故は2015年度から2019年度の5年間に合計263件^{※2}発生し、うち火災が244件、死亡事故が6件(7名)です。

今後、特に発生が心配なエアコンの事故は、誤った内部洗浄方法による火災事故です。2019年度までの5年間に20件発生しています。新型コロナウイルスの影響で、身の回りのものを清潔に保とうとする機運が高まっており、エアコンの内部洗浄を自ら行おうとする方が増えることが予測されます。しかし、内部洗浄方法を誤ると、危険な事故に至るおそれがあるため、エアコンの内部洗浄について注意喚起を行います。

また、ウイルスの感染予防には室内の換気が必要とされるため、エアコンの使用のみならず、換気扇や扇風機^{※3}の使用も同様に増加すると考えられます。換気扇・扇風機において、製造から長期間経過している製品は内部部品の劣化により発火するおそれがあります。使用開始前における注意事項を確認し、異常があれば直ちに使用を中止し、事故を未然に防ぎましょう。また、リコール対象製品による事故も発生しているため、お持ちの製品がリコール対象か否かを確認してください。

■エアコンの内部洗浄の事故事例

○エアコンを洗浄した際、エアコンの内部配線端子部分に洗浄液が付着したため、端子部でトラッキング現象^{※4}が発生し、異常発熱が生じて出火する事故が発生した。なお、取扱説明書には、「誤った洗浄剤の選定、使用方法で内部洗浄を行うと、発煙、発火する恐れがある。」旨、記載されている。

□エアコンの内部洗浄の注意事項

- エアコンの内部洗浄は正しい知識を持った業者に依頼してください。購入先である販売店、メーカーのサービス窓口などに相談してください。
- エアコン内部の洗浄を行う際は、絶対に電気部品に洗浄液がかからないように注意してください。
- 発火・破損のおそれがあるため、消毒用アルコールなどの可燃性の溶液や次亜塩素酸ナトリウムなど腐食性のある溶液で内部の掃除をするのはやめてください。

■換気扇・扇風機の事故事例

○約18年使用した換気扇において、長期間の使用によりモーター巻線の絶縁性能が低下し、ショートして出火する事故が発生した。

□換気扇・扇風機の注意事項

- 羽が回転するときに異常な音や振動がしないか、動いたり止まったりと不安定な動作をしていないかなどを確認してください。

(※1) ルームエアコン(室外機、室内機)

(※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故(ヒヤリハット情報(被害なし)を含む)。

(※3) ファンの見えないものやサーキュレーターを含む。USB接続の扇風機は含まない。

(※4) 付着したほこりや水分によりトラック(電気の通り道)が生成され、異常発熱する現象

1. エアコンの事故発生状況

1-1. 年度別 事故発生件数

図1にエアコンの「年度別の事故発生件数」を示します。エアコンの事故は火災事故が毎年発生しており、5年間で発生した263件のうち244件（約92%）が火災事故です。

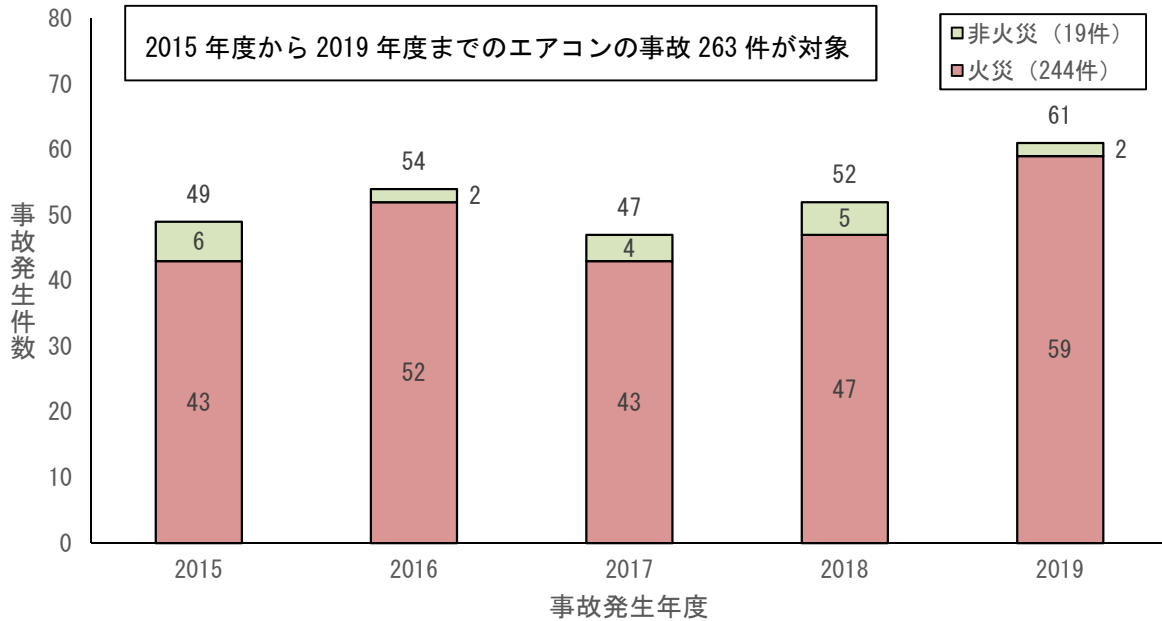


図1 年度別の事故発生件数

1-2. 月別の事故発生件数

エアコンの事故263件について、図2に「月別の事故発生件数」を示します。エアコンの事故は7月に最も多く発生しています。

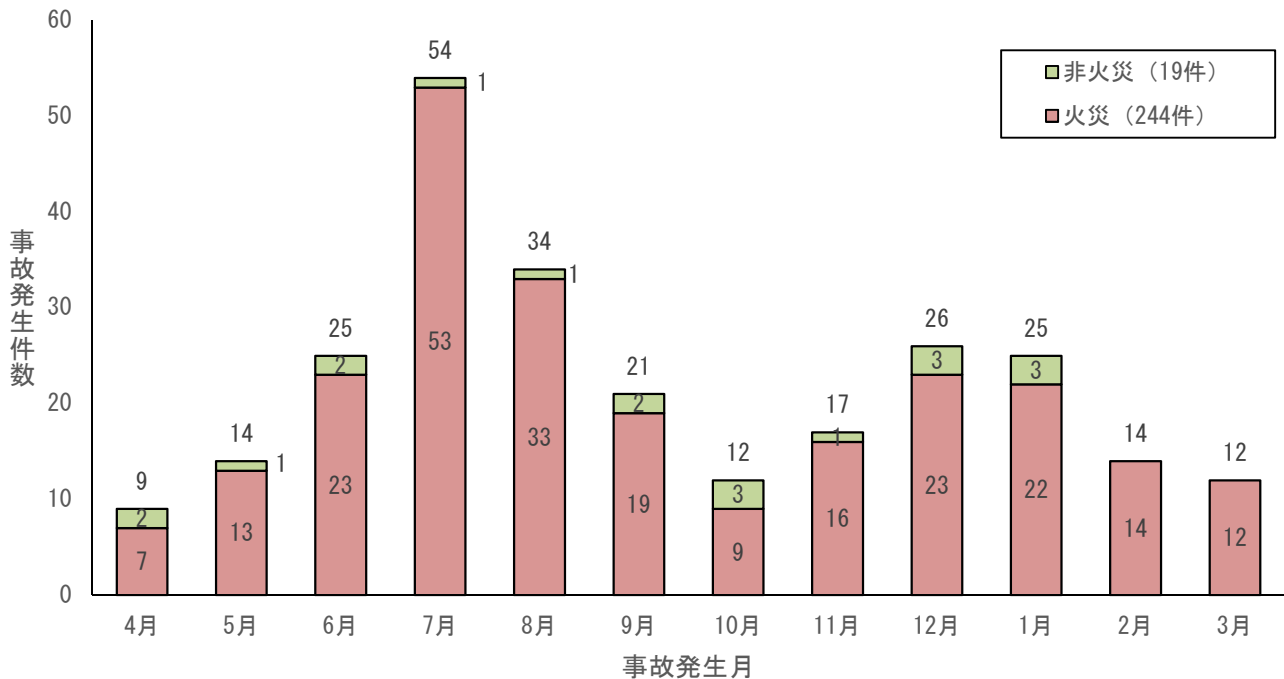


図2 5年間の月別事故発生件数

2. エアコンの事故について

2-1. 事故事例と気を付けるポイント

エアコンの内部洗浄により洗浄液が電気部品に浸入してトラッキング現象が発生し、発煙・発火

2016年10月（東京都、年齢不明・男性、製品破損）

【事故の内容】

エアコンを使用中、製品内部から出火した。

【事故の原因】

エアコンの内部配線端子部分に洗浄液が付着したため、端子部でトラッキング現象が発生し、異常発熱が生じて出火に至ったものと考えられる。

なお、取扱説明書には、「誤った洗浄液の選定、使用方法で内部洗浄を行うと、発煙、発火する恐れがある。」旨、記載されている。

エアコンの内部洗浄に係る注意点①

○エアコンの内部洗浄については正しい知識を持つ業者に依頼してください

十分な知識を持たずにエアコンの内部洗浄^{※5}を行うと、破損や発火などに至るおそれがあります。内部洗浄については購入先の販売店、メーカーのサービス窓口などに相談してください。

(※5) 本資料における内部洗浄とは、液状の洗浄剤などを噴霧し、機器内部の汚れなどを洗い流すことを指します。各機器の取扱説明書に記載されているフィルターなどの手入は該当いたしません。

洗浄を行う場合

※内部洗浄には十分な知識が必要です。消費者が自ら内部洗浄を行うことは推奨しません。

エアコンの内部洗浄に係る注意点②

○エアコンの内部洗浄を行う際は、絶対に電気部品に洗浄液がかからないよう注意してください

エアコンの内部洗浄の際は絶対に電源配線、電源基板などやファンモーターなどの電気部品に洗浄液がかからないよう注意する必要があります。誤った方法で内部の洗浄を行うと、洗浄液などが電源配線、電源基板などの電気部品に付着してトラッキング現象を起こし、発煙・発火するおそれがあります。

洗浄前には電気部品、ファンモーターなどを保護し、絶対に洗浄液がかからないようにしてください。ご不明な点がある場合は、製造事業者などの専門知識を有する事業者にご相談ください。

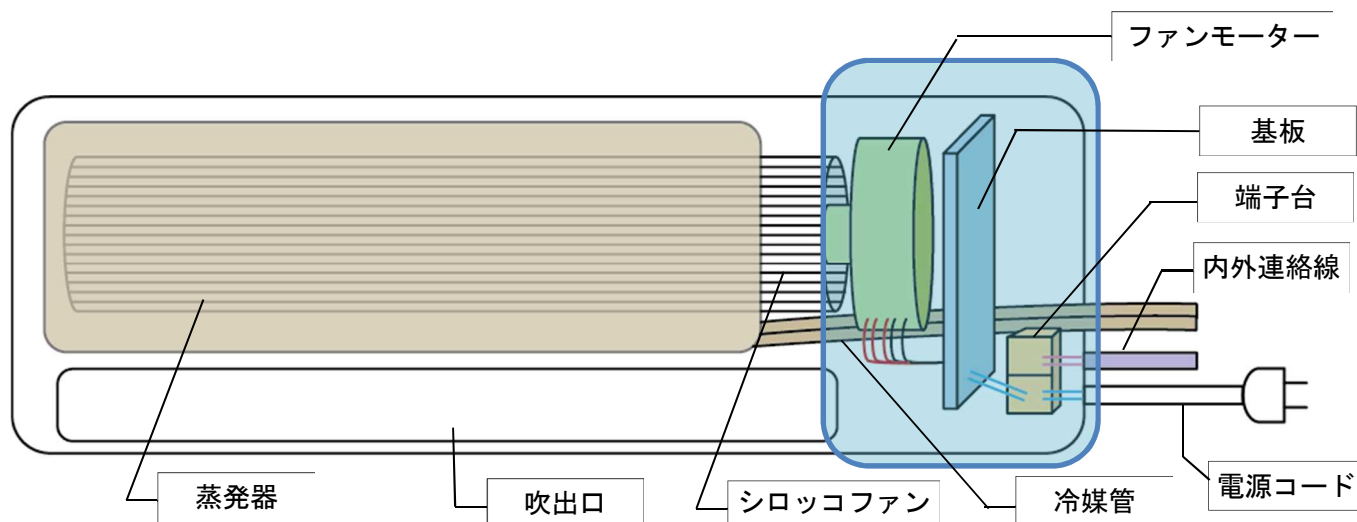


図3 エアコンの構造（概要図）

図3の青い範囲^{※6}が電気部品が集まっており、洗浄液などがかった場合火災に至る可能性のある部分です。洗浄の際は絶対に洗浄液や水分などを付着させないように注意してください。

（※6）製品によって電気部品の場所は異なります。ご不明な点がある場合は、製造事業者などの専門知識を有する事業者にご相談ください。

エアコンの内部洗浄に係る注意点③**○消毒用アルコールなどの揮発性の溶液を使用しないでください**

内部配線や電気部品が劣化していた場合、機器内部でスパークが発生し、揮発して生じたガスに引火するおそれがあります。

○次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤）などの腐食性のある溶液を使用しないでください

内部配線を劣化させたり、金属部品を腐食させたりすることにより、機器の破損や発火に至るおそれがあります。

○高温高圧スチームでの洗浄を行わないでください

圧力や高温で樹脂部品を損傷させ、損傷した部分から基板などに洗浄液が浸入したり、水分やゴミなどが付着し、トラッキング現象が生じるおそれがあります。

○洗浄後はすすぎを必要とする場合があります

すすぎを行わないと汚れが排水経路に詰まります。詰まりにより内部に水分が残り、腐食やトラッキング現象などに至るおそれがあります。

また、露皿割れ（ケミカルアタック）による水漏れが発生する事象などもあります。

どのような洗浄においてすすぎを必要とするかは製造事業者などの専門知識を有する事業者にご相談ください。

3. 換気扇・扇風機の事故について

3-1. 事故事例と気を付けるポイント

長期使用によって絶縁劣化などが生じ、異常発熱やショートして発火

換気扇

2018年10月（静岡県、40歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

換気扇を使用中、換気扇及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

約18年の長期使用により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、ショートして出火に至ったものと考えられる。

扇風機

2016年7月（広島県、40歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

扇風機を使用中、扇風機及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

約20年の長期使用により、首振り部分の内部配線に繰り返し屈曲ストレスが加わり、芯線が断線したため、スパークが生じて発火したものと考えられる。

換気扇・扇風機の火災事故を防ぐために

○事故の前兆を見逃さない

以下のような異常が見られる場合は、使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜き、購入店または製造・輸入事業者の修理窓口に相談してください。

- スイッチを入れても羽が回らない
- 羽が回っても異常に回転が遅かったり不規則
- 羽が回転するときに異常な音や振動がある
- 電源コードに触れると羽が回転したり、止まったりと動作が不安定
- 首振り動作が不規則であったり、異常な音がする

○使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

扇風機による事故の中には、「動いていないため、スイッチが切れていると思ったが切れていなかった」「スイッチを入れたものの動かなかったため、そのままにしていた」という状態であったため、事故に至った事例も報告されています。特に製造から長期間経過した扇風機においては、使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

○古い換気扇・扇風機は買い替えを検討する

古い換気扇・扇風機をご使用の場合、部品が劣化して火災のおそれがあるため、買い替えをお勧めいたします。製品には標準使用期間（次ページ参照）が表示されています。ご使用中の製品を確認し、買い替えの目安としてください。標準使用期間を過ぎた製品を使い続ける場合は、上記前兆に特に注意をしてください。

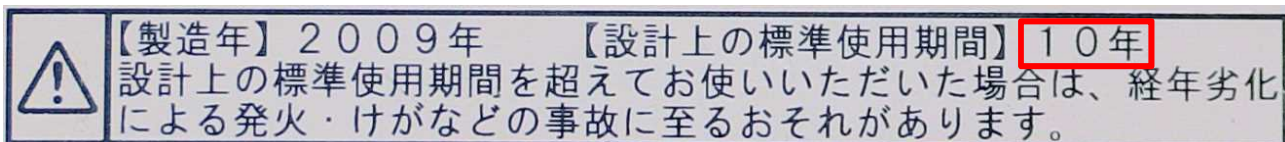
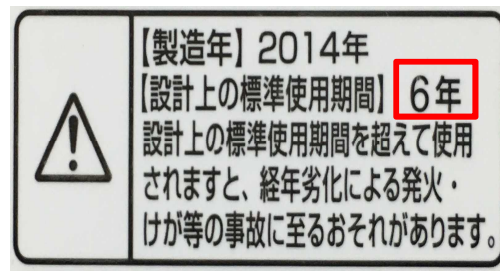
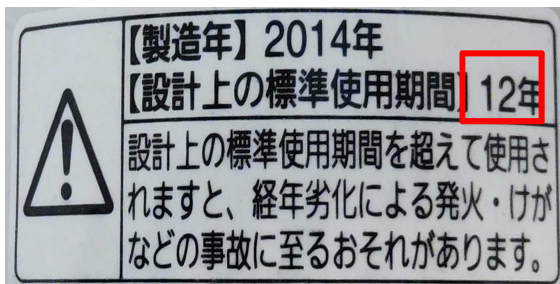
長期使用製品安全表示制度

エアコン、扇風機、電気洗濯機（乾燥装置を有するものを除く）、換気扇、ブラウン管テレビの5品目において、製品の長期間使用に伴う経年劣化による事故を防ぐため、「長期使用製品安全表示制度」が設けられています。

2009年4月以降に製造または輸入された5品目においては、「製造年」、「設計上の標準使用期間」「設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがある旨」の表示が義務付けられています。



(写真) 表示場所例



(写真) 長期使用製品安全表示制度 表示イメージ

リコール製品による事故を防ぐために

エアコン、換気扇、扇風機の事故のうち、リコール製品による事故が66件ありました。

リコール情報は、新聞やダイレクトメールなどで繰り返し告知されている場合もあれば、事業者のホームページのみに掲載されている場合もあります。

お持ちの製品がリコール対象かどうかを確認していただき、事故を未然に防ぎましょう。

リコール製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、お買い求めの販売店や製造・輸入事業者を確認や相談をしてください。

消費者庁のリコール情報サイトにおいて、最新のリコール情報や、キーワードによるリコール情報の検索を行うことができます。

また、「リコール情報メールサービス」に登録することでリコール情報が提供されます。



<https://www.recall.caa.go.jp/index.php>



お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 小田 泰由
担当者 柿原、佐藤、向井

Mail : ps@nite.go.jp

Tel : 06-6612-2066

その他エアコンの事故事例

表 1 に 2015 年度から 2019 年度のエアコンの事故 263 件のうち、製品の不具合以外の要因で発生した事故における「事故事象別の被害状況」を示します。

表 1 事故事象別の被害状況

| | 死亡 | 重傷 | 軽傷 | 拡大被害 | 製品破損 | 総計 |
|------------------------|----|----|----|------|------|-----|
| 洗浄などによるファンモーター配線の発火 | | | | 17 | 3 | 20 |
| 電源コードの発火 | 1 | | | 18 | | 19 |
| 室内機と室外機をつなぐ配線の途中接続から発火 | | | | 11 | 4 | 15 |
| 小動物の浸入や結露などによる基板の発火 | | | | 3 | 7 | 10 |
| その他部品の破損や発火 | | 2 | 5 | 6 | | 13 |
| 焼損が著しいため事故事象不明 | 2 | | 3 | 32 | 3 | 40 |
| 総計 | 3 | 2 | 8 | 87 | 17 | 117 |

① 配線の途中接続による発火

2018 年 2 月（埼玉県、年齢・性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

エアコン付近から出火し、壁の一部が焼損した。

【事故の原因】

使用者の知人が室内機と室外機を接続する配線を圧着スリーブにより途中接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと推定される。なお、据付工事説明書には、「配線は途中接続しない。感電、火災の原因になる。」旨、記載されている。



圧着スリーブの一例

② 機器内部に小動物などが侵入し、基板に接触するなどによってショート、異常発熱

2018 年 5 月（滋賀県、年齢性別不明、製品破損）

【事故の内容】

停止中のエアコン室内機を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

エアコン室内機に侵入した小動物（ゴキブリ）の糞などがファンモーターの端子部に付着したことにより、トラッキング現象が発生して発火したものと考えられる。

参考情報

図 4 にエアコンの「年度別の被害状況別事故発生件数」を示します。2015 年度から 2019 年度の 5 年間で、エアコンでは 6 件の死亡事故が発生しています。

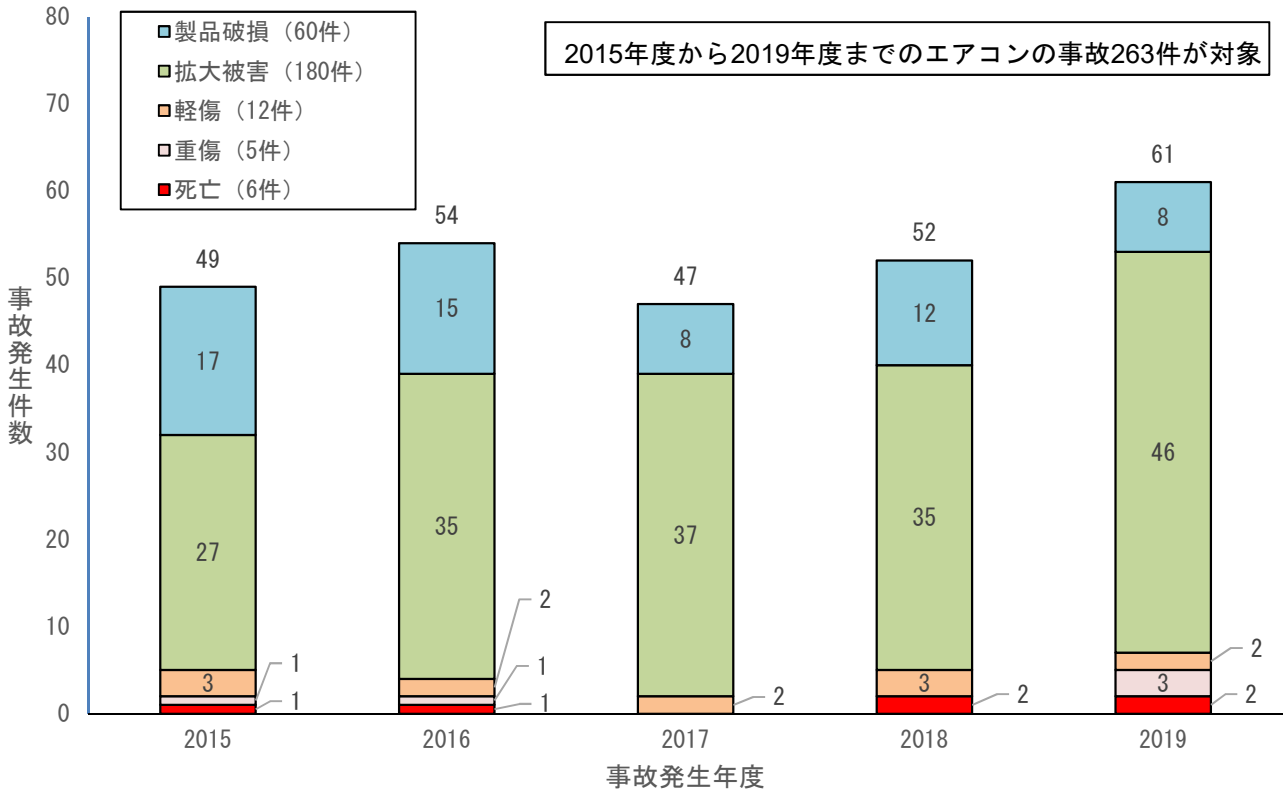


図 4 年度別の被害状況別事故発生件数

死亡・重傷事故の詳細

以下に参考情報として、エアコンにおける死亡・重傷事故の概要を示します。

■エアコン（死亡）

| no | 発生日 | 品名 | 発生場所 | 被害者 | 使用期間 | 事故内容 |
|----|---------|------|------|----------------|------|---|
| 1 | 2015/09 | エアコン | 愛知県 | 80 歳代・男性 死亡 | 24 年 | 建物を半焼する火災が発生し、1名が死亡した。電源コードに引っ張りや屈曲などの過度の外力が繰り返し加わったため、電源コードが断線、異常発熱してショートし、出火に至ったものと推定される。 |
| 2 | 2016/05 | エアコン | 大阪府 | 60 歳代・女性 死亡 | 19 年 | 建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。焼損が著しく、確認できない部品もあることから、原因の特定には至らなかった。 |
| 3 | 2018/08 | エアコン | 千葉県 | 年齢不明・女性 死亡 | 不明 | 建物1棟を全焼、10棟を類焼する火災が発生し、2名が死亡した。焼損が著しく、確認できない部品もあることから、原因の特定には至らなかった。 |
| 4 | 2018/10 | エアコン | 千葉県 | 60 歳代・男性 死亡 | 1 年 | 周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡し、2名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。 |
| 5 | 2019/05 | エアコン | 神奈川県 | 年齢性別不明 死亡 | 8 年 | 周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。 |
| 6 | 2020/03 | エアコン | 京都府 | 70 歳代・男性 死亡 | 不明 | エアコン及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。 |

■エアコン（重傷）

| no | 発生日 | 品名 | 発生場所 | 被害者 | 使用期間 | 事故内容 |
|----|---------|------|------|---------------|------|---|
| 1 | 2015/04 | エアコン | 東京都 | 年齢不明・男性 重傷 | 4年 | エアコンの撤去作業中、当該製品が破裂し、手指を負傷した。冷媒回収作業の手順を誤ったため、圧縮機内部が異常高温・高圧状態となり、破裂したことで手指を負傷したものと考えられる。 |
| 2 | 2017/01 | エアコン | 愛知県 | 50歳代・女性 重傷 | 4年 | エアコンを修理後、肝機能障害を発症した。修理不良により冷媒管に亀裂が生じて冷媒が漏れていたため、ガスこんろを使用した際に漏れた冷媒が熱分解し、発生した毒性ガスを吸引して事故に至ったものと考えられる。 |
| 3 | 2019/10 | エアコン | 愛知県 | 70歳代・男性 重傷 | 1年 | エアコンを取り外していたところ、当該製品が破裂し、負傷した。使用状況を含め、現在、原因を調査中。 |
| 4 | 2019/07 | エアコン | 兵庫県 | 50歳代・男性 重量 | 不明 | 転倒した際にエアコン室外機裏側の金属製フィン部分に指が入り、引き抜いたところ指に裂傷を負った。 |
| 5 | 2020/01 | エアコン | 宮城県 | 年齢不明・女性 重傷 | 不明 | エアコンを使用中、建物を全焼する火災が発生し、2名がやけどを負った。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。 |

| 公表日 | 品名 | 事業者名称 | 社告内容 |
|------------|------|--|--|
| 2018/1/11 | エアコン | 三菱重工サマーシステムズ 法人番号： 4010401123213 | <p>[製品名及び型式] ■対象製品の概要</p> <p>三菱重工株式会社(現 三菱重工サマーシステムズ株式会社)が輸入したエアコンの一部の機種のうち、1999年10月～2007年に製造されたもの。</p> <p>点検対象のエアコンの機種については下記をご覧ください。2018/05/30(機種追加) http://www.mhi-mth.co.jp/information/pdf/180115.pdf</p> <p>[製造期間] 1999年10月～2007年</p> <p>[リコールの内容] 特定の条件下において、ファンモーターのリード線接続部から発火に至るおそれがあるため。</p> <p>[対処方法] 対象エアコンの点検、修理(無償)</p> <p>[問い合わせ先等] 三菱重工冷熱株式会社(販売・サービス担当) 点検受付専用窓口 ◆電話番号：0120-224-570 ◆受付時間：9：00～18：00(月～金) 9：00～17：00(土・日・祝日) ◆事業者URL：http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html</p> |
| 2014/10/17 | エアコン | ダイキン工業株式会社 法人番号： 8120001059660 | <p>[製品名及び型式] ルームエアコン室内機 *室内機対象機種一覧へ</p> <p>[販売等期間] 2006年9月～2010年8月：(製造)</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、送風用ファンモーターより発煙・発火する事故が発生。</p> <p>[対処方法] 無償点検(修理)</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-330-696 ・受付時間：平日、土、日、祝日ともに24時間受付可 ・URL：http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2014/141017/index.html</p> |
| 2010/5/21 | エアコン | 三洋電機株式会社 法人番号： 7010401012149 | <p>[製品名及び型式] 室外機型式： SAP-U191C、SAP-U222C、SAP-U191CN、SAP-U221CN、SAP-U221CZ SAP-U221CA、SAP-U223CA、SAP-UE201C、SAP-UE221C、SAP-U332CA、SAP-U333CA</p> <p>※参考：室内機型式 SAP-W19K、SAP-W19KA、SAP-A19KN、SAP-A22KN、SAP-A22E、SAP-A22T、 SAP-A22F、SAP-W22K、SAP-W22F、SAP-B22F、SAP-W22E、SAP-B22KZ、 SAP-W22KB、SAP-BE20K、SAP-BE22K、SAP-U33EA、SAP-B33F</p> <p>[販売等期間] 製造期間：1974年～1976年</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、室外機のファンモーターの運転コンデンサが長期使用による経年劣化によって、内部短絡を起こし、発煙・発火事故が発生。 今後、同様な事故の発生を防止するために、1976年(昭和51年)以前に製造された上記室外機対象機種の使用を中止してください。</p> <p>[対処方法] 注意喚起</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-34-0065 ・受付時間：9：00～17：00(土・日・祝日は除く) http://jp.sanyo.com/info/products_safety/100521.html</p> |

| 公表日 | 品名 | 事業者名称 | 社告内容 |
|------------|------|--------------------------------------|---|
| 2009/2/4 | エアコン | ダイキン工業株式会社 法人番号： 8120001059660 | <p>[製品名及び型式] 「室外機の機種名」または「リモコン型番」「室内機の機種名」のいずれかで確認してください。</p> <p>「室外機 機種名」：無償点検・修理の対象 AR2504X/AR2505X/AR2804X/AR2805X/RA224X/RA224XE/RA225X/RA225XE/RA2541X/RA2542X/RA2542XE/RA254X/RA254XE/RA255GX/RA255GX/RA255X-T/RA255X-W/RA255X-WE/RA284X/RA284XE/RA285GX/RA285GX/RA285X-T/RA285X-W/RA285X-WE/RA2255X/RA2255XE/RA2285X/RA2285XE</p> <p>室外機の機種名を確認できない場合は、下記「リモコン型番」「室内機の機種名」で確認してください。</p> <p>「リモコン型番」： ・室外機が対象機種となり対策が必要です：ARC401A5 ・対象以外の室外機の可能性もあるので、室内機の機種名を確認してください。 ：ARC401A7/ARC402A1/ARC407A1/ARC408A2/ARC409A1</p> <p>「室内機 機種名」： AN2504X/AN2505X/AN2804X/AN2805X/F224TX/F225TX/F2541TX/F2542TX/F254TX/F255TGX/F255TX/F284TX/F285TGX/F285TX/FZ255X/FZ285X/</p> <p>[販売等期間] 1994年1月～1996年8月（製造）</p> <p>[社告等の内容] 室外機のコンデンサ端子部のゆるみ、または機外からの異物侵入・付着によるショートが原因で、室外機が発煙・発火にいたる事故が発生。</p> <p>[対処方法] 無償点検・修理</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-330-696 ・受付時間：24時間受け付けます。（平日・土・日・祝日） ・ホームページURL：http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2009/090203/index.html</p> |
| 2004/10/18 | エアコン | ダイキン工業株式会社 法人番号： 8120001059660 | <p>[製品名及び型式] ルームエアコン</p> <p>下記機種名、製造番号のものが対象 ※対象機種の定格冷房能力は、2.2kW～3.2kW</p> <p>対象機種 対象製造番号 (6～10桁) (7桁数字) AR2205X 4000101 ～ 4003200 5000101 ～ 5007200 AR228HDX 7000101 ～ 7008447 AR○○6*～* 5000101 ～ 70***** AR○○7*～* 6000101 ～ 70***** AR○○8*～* 7000101 ～ 70***** RA225G*～* 4000101 ～ 70***** RA○○6*～* 5000101 ～ 70***** RA○○7*～* 6000101 ～ 70***** RA○○8*～* 7000101 ～ 70***** RAJ○○8*～* 7000101 ～ 70***** RAZ○○5*～* 4000101 ～ 70***** RAZ○○6*～* 5000101 ～ 70*****</p> <p>○○は22、25、28、32のいずれか *印は数字またはアルファベット</p> <p>[販売等期間] 平成7年1月～平成10年3月 製造</p> <p>[社告等の内容] 室外機のプリント基板のはんだ部分に亀裂が生じてスパーク、発煙・発火する事故が、国内において極めてまれに発生している。</p> <p>[対処方法] 無償で点検・修理</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-330-696 受付時間：平日、土・日・祝日ともに24時間受付</p> <p>ホームページ http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2004/041019_r/index.html</p> |

| 公表日 | 品名 | 事業者名称 | 社告内容 |
|-----------|------|--|--|
| 2004/8/20 | エアコン | 東芝キャリア株式会社 法人番号： 7010401050933 | <p>[製品名及び型式] LDR、YDRシリーズ 機種名： RAS-225LDR、RAS-255LDR、RAS-285LDR、RAS-325LDR、 RAS-406LDR、RAS-506LDR、RAS-255LDR-D、RAS-285LDR-D、 RAS-406LDR-D、RAS-255LDR-G、RAS-285LDR-G、 RAS-2559SDR、RAS-2859SDR、RAS-4069SDR、RAS-V285DR、 RAS-225YDR、RAS-255YDR、RAS-285YDR、RAS-325YDR、 RAS-405YDR、RAS-406YDR、RAS-506YDR、RAS-255YDR-D、 RAS-285YDR-D、RAS-406YDR-D、RAS-V285DR3、 RAS-2833D-I 製造番号 上記の機種は製造番号に関係なくすべて対象になります。</p> <p>ハウジングエアコン、石油エアコン、ガスエアコン、業務用エアコン 1999年11月～2002年1月に製造された製品が無償点検修理の対象になります。 (製造番号をご確認ください) HAS-M221FDR1、HAS-M281FDR1、RAK-285DR3、RAK-405DR3、 RAG-283KE、RAG-323KE、RAG-403KEJ、SIK-J500AX、 SIK-J630AX、SIK-P500HX、SIK-P630HX</p> <p>東京ガス様向け TS-B2842U-S、TS-B3242U-S、TS-B4052U-S</p> <p>大阪ガス様向け 144-0014、144-0015、144-0016、144-0017、144-0019</p> <p>東邦ガス様向け THCI-4932RC</p> <p>製造番号 911****、912**** 001****、002****、003****、004****、005****、006****、007****、 008****、009****、010****、011****、012**** 101****、102****、103****、104****、105****、 106****、107****、108****、109****、110****、111****、112**** 201**** (****は任意の数字)</p> <p>[販売等期間] 1998年(平成10年)9月～2002年(平成14年)1月 製造</p> <p>[社告等の内容] エアコン室内ファンを回転させるためのモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液またはそれに類似する電気を通しやすい物質が付着し、さらに室内機内部で発生した結露がごくまにリード線接続部分に回り込んだ場合に、室内機の発煙・発火に至る可能性のあることが判明した。</p> <p>[対処方法] 無償で点検・修理</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-444-899 / FAX：0120-445-175 ・受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日を除く) URL：http://www.toshiba-carrier.co.jp/info/article/article-02.html</p> |
| 2000/12/4 | エアコン | 松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社) 法人番号： 5010401079438 | <p>[型式・機種等] CW-C16FS-W CW-C16FS-C CW-C18FS-W CW-C18FS-C CW-145DS-W CW-145DS-H CW-165DS-W CW-165DS-H CW-C16AS-W CW-C16AS-XB CW-C18AS-W CW-C18AS-XB</p> <p>[販売等期間] 対象品の製造・販売時期 昭和63年～平成8年</p> <p>[社告等の内容] 昭和63年から平成8年に製造・販売した窓用タテ型エアコンの冷房専用12機種において、まれに雨水や結露水が電気部品に浸入して絶縁不良となり、最悪の場合には、発煙や発火事故につながる事が判明した。</p> <p>[対処方法] 無料で点検・処置。</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル： 0120-878-570</p> |

| 公表日 | 品名 | 事業者名称 | 社告内容 |
|-----------|-----|--|--|
| 2017/7/14 | 扇風機 | 株式会社カインズ 法人番号： 3070001006474 | <p>[製品名及び型式]</p> <p>ボタン式リビング扇 CZ-30W、 リモコン式リビング扇 CZ-30RY、CZ-30RW、 リモコン式ハイリビング扇 CZ-30HRY、CZ-30HRP、CZ-30HRB、 リモコン式フロア扇 CZ-40HRW</p> <p>[販売等期間]</p> <p>2012年4月～2014年6月</p> <p>[社告等の内容]</p> <p>当製品において、電気部品の不具合により発火のおそれがあるため。</p> <p>[対処方法]</p> <p>無償回収、返金</p> <p>[問い合わせ先等]</p> <p>株式会社カインズ お客様相談室 ◆電話番号 フリーコール 0120-87-7111 ◆受付時間 10:00～18:00 ◆メールアドレス recall@cainz.co.jp 事業者URL : https://www.cainz.co.jp/information/recall.html</p> |
| 2017/1/24 | 扇風機 | パナソニック株式会社 法人番号： 5010401079438 | <p>[製品名及び型式]</p> <p>下記のすべてに該当するものが対象品です。 ブランド名：Panasonic 対象品番：F-GA301 製造年ラベル：ラベルなし、もしくは2009年～2014年 *「National」ブランドの製品は今回の対象期間より前の製造となるため対象外です。 *2008年10月～2009年3月の生産品は製造年ラベルが貼り付けてありません。</p> <p>[販売等期間]</p> <p>2008年10月～2014年12月に製造した製品が対象（製造年ラベルなし、もしくは2009年～2014年）</p> <p>[社告等の内容]</p> <p>当製品において、製造上の不具合により、発火に至る可能性があることが判明。</p> <p>[対処方法]</p> <p>無料製品交換（対策品）・設置</p> <p>[問い合わせ先等]</p> <p>パナソニック エコシステムズ株式会社 壁掛扇風機市場対策室 ◆フリーダイヤル（無料）：0120-872-136（携帯電話・PHSからも利用可） ◆受付時間：2017年2月23日まで 9:00～21:00（毎日） 2017年2月24日以降 9:00～17:00（土・日・祝日を除く） http://panasonic.co.jp/es/peses/info/important/17012401.html</p> |
| 2013/12/6 | 扇風機 | 株式会社アピックス インターナショナル 法人番号： 5120101027149 | <p>[製品名及び型式]</p> <p>製品名：タワーファン（扇風機） 型番：AFT-677RI(WC) / (IS)</p> <p>[販売等期間]</p> <p>2007年4月～2009年8月</p> <p>[社告等の内容]</p> <p>当製品において、電源コードの断線による発火・火災事故が発生。</p> <p>[対処方法]</p> <p>無償製品交換</p> <p>[問い合わせ先等]</p> <p>・フリーダイヤル：0120-19-2000 ・受付時間：09:00～18:00（月～日曜） 09:00～17:00（2013/12/31～2014/1/3） ・URL：http://www.apix-intl.co.jp/</p> |

| 公表日 | 品名 | 事業者名称 | 社告内容 |
|-----------|-----|--|--|
| 2012/11/5 | 扇風機 | エスケイジャパン株式会社 法人番号：8290001041800 | <p>[製品名及び型式] 品名：ハイリビング扇風機 機種品番：SKJ-KR382HR (2011年製) JANコード：4541887009510 4541887009381 4541887009398</p> <p>※2010年製のSKJ-KR382HRは対象外です。</p> <p>[販売等期間] 2011年4月～2012年5月 (2010年販売分は対象外)</p> <p>[社告等の内容] 当製品の一部において、製品の羽根に輸送中に傷がついたと思われる不具合があり、傷ついた羽根をそのまま使用すると羽根割れに至るおそれがあることが判明。</p> <p>[対処方法] 自主無償部品交換</p> <p>[問い合わせ先等] エスケイジャパン株式会社サポートセンター専用ダイヤル ・フリーダイヤル：0120-816-197 ・受付時間：10：00～18：00 (土・日・祝 除く) 但し、11月10日(土)と11日(日)は10：00～18：00で受付を行います ・URL：http://skj-felicis.com/products/fan/skj-kr382hr/skj-kr382hr_alert.pdf</p> |
| 2007/8/25 | 扇風機 | 三洋電機株式会社 法人番号：7010401012149 | <p>[製品名及び型式] ・SANYOブランド扇風機の品番…「EF-XXX (3～5桁の数字とアルファベットの組み合わせ)」 ・新日本電気ブランド扇風機の品番…「NF-XXX (3～6桁の数字とアルファベットの組み合わせ)」 ・ゼネラルブランド扇風機の品番…「EF もしくは F-XXX (3～5桁の数字とアルファベットの組み合わせ)」</p> <p>・全日電商事株式会社ブランド扇風機の品番・・・「JF-30A」 ・榊全日電チェーンブランド扇風機の品番・・・「JF-31A」 ・シンガーブランド扇風機の品番・・・「630」「635」「630D」</p> <p>下記のURLよりお手元の扇風機が1977年(昭和52年)以前の販売機種か否かがチェックできます。 品番検索ページ：http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/search.html ※全日電商事株式会社、榊全日電チェーン、シンガーの3ブランドの扇風機につきましては、検索できませんので、ご注意ください。</p> <p>[販売等期間] 1977年(昭和52年)以前</p> <p>[社告等の内容] 販売年が1977年(昭和52年)以前の扇風機について、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化により発煙・発火のおそれがあることが判明。</p> <p>[対処方法] 注意喚起</p> <p>[問い合わせ先等] 三洋電機株式会社 「扇風機相談室」 ・フリーダイヤル：0120-34-0979 ・受付時間：9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土曜・日曜・祝日 事業者休日を除く) ・事業者URL：https://www.panasonic.com/jp/support/sanyo/info/psef080430.html</p> |
| 2013/3/15 | 換気扇 | ガデリウス株式会社(現 ガデリウス・インダストリー株式会社) 法人番号：4010401034575 | <p>[製品名及び型式] ガデリウス株式会社 製品名：住宅用集中換気システム エアロスーパーE 型式：SIROC-T3/7</p> <p>フクビ化学工業株式会社(OEM先) 製品名：24時間換気システム 「フクビ フレッシュビーム24」 エアサイクルホームシステム「エコビム」 型式：SIROC-T3/7</p> <p>[販売等期間] 1997年4月～2003年12月</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、長期間の使用により、当該製品内部のモーターコイル巻線の絶縁が劣化し、レイヤーショートが生じたためモーター部が過熱されるおそれがあることが判明。</p> <p>*2013年4月5日付けの新聞紙上にて社告を掲載</p> <p>[対処方法] 無償改修(ヒューズの取り付け)</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-346-111 ・受付時間：09：00～17：00 (土、日、祝日及び年末年始、夏季休暇等の会社休日を除く) ・URL：http://www.gadelius.com/products/low_energy_housing/</p> |

| 公表日 | 品名 | 事業者名称 | 社告内容 |
|------------|-----|------------------------------------|---|
| 2006/11/10 | 換気扇 | 高須産業株式会社 法人番号： 9050001021511 | <p>製品名及び型式] 強制吸気用パイプファン PFF-100K (高須産業株式会社) S F F - 1 0 0 K (株式会社シンコー)</p> <p>[販売等期間] 2001年7月1日～2004年7月27日 製造</p> <p>[社告等の内容] 電源接続端子部の取り付け構造に加え、その商品の施工作業のバラツキにより、水滴の侵入保護に対して不十分である場合などの要因が重なることにより、電源接続端子部に埃・塩分・水滴等が堆積することによって、ごく稀に発煙、発火に至る可能性があることが判明した。</p> <p>[対処方法] 無償で点検・部品交換</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-775-191 受付時間：午前8時～午後6時30分（月曜～金曜日） 午前8時～午後5時00分（土曜日） 第2土曜日・日曜日・祭日を除く</p> |